

令和2年度事業報告

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日

本協会は産業廃棄物の適正処理を推進し、もって県民の生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与するため、会員各位のご尽力、ご協力を得て、事業を推進してきているところであります。

さて、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大し、4月には「緊急事態宣言」が全国に初めて発出されるなど、経済活動等が大きく制限されました。

我々産業廃棄物処理業者等は、国が定めた「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」において、「国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者」として位置付けされ、国民生活を維持するために必要不可欠なサービスで、安定的に事業を継続することが求められました。このため、本協会の会員事業所は自主的に感染の予防と安全の確保を図りながら、廃棄物の処理が滞ることがないよう努めてきたところです。

現在、コロナ禍の状況ではありますが、産業廃棄物の適正処理を基本に、国や県等関係機関との連携の下、会員が一体となって環境の保全と循環型社会形成の推進に向け取り組んでいます。また、会員各位のご協力を得て概ね計画どおり各種の事業を進めることができました。

ここに会員各位のご協力と関係各位のご支援に対し、厚くお礼申し上げます。令和2年度に実施した事業は次のとおりです。

I 公益目的事業

産業廃棄物適正処理推進事業

1 産業廃棄物管理票（マニフェスト）普及促進頒布事業

(1) 紙マニフェストの頒布及び普及

「(公社)全国産業資源循環連合会」及び「建設六団体副産物対策協議会」で発行する産業廃棄物管理票（マニフェスト）の頒布・普及と記載要領、交付及び回付、保存などについて助言を行うとともに、委託契約締結の徹底等について啓発した。

○産業廃棄物管理票頒布数の推移

年度	頒布数（セット）	前年度比
28	750,200	0.98
29	774,100	1.03
30	776,600	1.00
元	736,700	0.95
2	719,900	0.98

(2) 電子マニフェストの普及

（公社）全国産業資源循環連合会と各都道府県協会は、情報処理センターである（公財）日本産業廃棄物処理振興センターと連携して、全国的な普及促進を図ることとしており、福島県においても普及促進を図るため、例年、（公財）日本産業廃棄物処理振興センター主催による操作説明会にインストラクタとして参加し、普及促進活動を行ってきたが、新型コロナウイルス感染症のため操作説明会は中止となった。

○福島県年間電子マニフェスト登録件数（令和元年度実績）

電子マニフェスト登録件数 351,657件

2 不法投棄防止及び環境保全事業

(1) 不法投棄防止巡回パトロール・廃棄物撤去事業

福島県各地方振興局が実施している6月の環境月間事業について、関係市町村及び関係団体が行う不法投棄防止対策事業の普及啓発に参加するとともに、不法投棄された廃棄物の撤去、処理を行い各地域の環境保全に努めた。

- ・実施日時 令和2年7月10日（金）9時～
- ・作業場所 南相馬市北泉海水浴場
- ・参加人数 約200名（協会関係 22名）
- ・回収量 約530kg

(2) 猪苗代湖水環境保全等事業

<県民参加による猪苗代湖のボランティア清掃事業等>

○猪苗代湖クリーンアクション2020 vol.1事業

福島県・猪苗代町との主催により実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症のため中止した。

- ・実施日時 令和2年4月18日（土）9時～
- ・作業場所 猪苗代湖小黒川河口付近、天神浜、青浜、松橋浜

○猪苗代湖クリーンアクション2020 vol. 2事業

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会が主催、福島県・郡山市との共催により実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症のため中止した。

- ・実施日時 令和2年6月下旬（土）
- ・作業場所 猪苗代湖舟津浜一带

○猪苗代湖クリーンアクション2020 vol. 3事業

環境省・福島県・猪苗代町等とともに主催し、実施した。

- ・実施日時 令和2年10月24日（土）10時～11時45分
- ・作業場所 猪苗代湖天神浜、白鳥浜
- ・参加団体 県民ボランティア 38団体271名
- ・協会関係 42名（郡山方部地域協議会33名 会津方部地域協議会7名 事務局2名）
- ・回収量 約90kg

3 研修会開催等事業

産業廃棄物の適正処理と不適正処理を防止するため、（公財）日本産業廃棄物処理振興センターと共催し、放射性物質汚染廃棄物の処理に関する講習会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症のため講習会を中止した。

4 適正処理に関する相談業務

県内外から産業廃棄物処理業に関する講習会等の照会や相談・質問に対応し、的確な情報を適宜提供するとともに、助言を行った。

5 適正処理普及啓発活動事業

(1) 情報・資料等の提供

産業廃棄物の処理に関する情報提供や資料の配付を行うとともに、適正処理・処分の普及・助言を行った。

<協会発行・配付資料>

- ・（一社）福島県産業資源循環協会会員名簿
- ・福島県等関係機関や（公社）全国産業資源循環連合会から通知のあった資料を適宜送付
- ・協会のホームページによる情報提供

(2) リサイクル事業の推進

会員によるリサイクル事業実施内容を会員名簿に掲載するとともに、排出事業者、行政機関等からの照会や相談に対して資料提供を行うなど、産業廃棄物の再生利用、再資源化を推進した。

○名簿掲載リサイクル事業実施会員

方 部	事業者数
福 島	19
郡 山	15
白 河	10
会 津	15
相 双	11
いわき	16
合 計	86

(3) 労働安全衛生活動の推進

令和2年度労働災害防止計画に基づく事業等について審議するため、安全衛生委員会を開催し、安全衛生意識の向上のために募集した標語の審査などを行った。また、協会会長賞を受賞した標語を掲載した安全衛生推進ポスターの作成及び配付を行うとともに、新型コロナウイルス感染症のため方部別安全衛生講習会が開催できないことから、会員事業所の職場内研修などで活用できるようヒヤリ・ハット事例集の作成及び配付を行った。

○安全衛生委員会（第13回～第19回）

回	開催期日	開催場所
第13回	令和2年4月9日（木）	福島市「杉妻会館」
	・令和2年度労働災害防止計画（案）について 他	
第14回	令和2年6月24日（水）	福島市「杉妻会館」
	・安全衛生推進ポスター用のスローガンの募集について ・ヒヤリ・ハット事例集の作成について 他	
第15回	令和2年8月5日（水）	福島市「杉妻会館」
	・安全衛生推進ポスター用スローガン募集の結果等について ・ヒヤリ・ハット事例集の作成について 他	
第16回	令和2年9月16日（水）	福島市「杉妻会館」
	・安全衛生推進標語を掲載したポスター用の作成について ・ヒヤリ・ハット事例集の作成について 他	
第17回	令和2年10月8日（木）	いわき市「(株)クレハ環境」
	((株)クレハ環境の安全衛生の取組を視察後、開催) ・安全衛生推進標語を掲載したポスター用の作成について ・ヒヤリ・ハット事例集の作成について	

回	開催期日	開催場所
第18回	令和2年12月15日(火)	福島市「ザ・セレクトン福島」
	・会員企業における安全衛生活動の現状調査の結果について 他	
第19回	令和3年2月15日(月)	福島市「杉妻会館」
	・令和3年度労働災害防止計画(案)について 他	

○労働災害防止セミナー及び方部別安全衛生等講習会

方部等	開催期日	開催場所	参加者
県全体	令和2年11月18日(水)	郡山市「ビッグパレットふくしま」	62名
	・安全衛生推進標語受賞者の表彰式 【協会会長賞】 北東物産(株) 東海林 繁 氏 「やっけて良かった小さな改善、やらずに起きる大きな事故」 【安全衛生委員会委員長賞】 渡辺エコサービス(株) 熊谷 智也 氏 「焦るな・急ぐな・無理するな 人手間かけて安全作業」 ・講演 テーマ「労働災害における損害賠償等について」 講師 弁護士法人鈴木芳喜法律事務所 弁護士 駒田 晋一 氏		
福島	令和2年10月12日(月)	福島市「ザ・セレクトン福島」	24名
	・災害廃棄物処理事業における労働安全衛生について		

6 関係機関・団体との交流・協力事業

本協会の事業活動や業界の実情等について、相互の理解を深めるため、行政機関や関係団体で組織する協議会等に参加協力した。

- (1) 地球にやさしい“ふくしま”県民会議
福島議定書締結事業(福島県知事と会員との締結)
- (2) 福島県クリーンふくしま運動推進協議会
- (3) ふくしま環境活動支援ネットワーク会議
- (4) (公財)福島県暴力追放運動推進センター
- (5) (一財)福島県国際交流協会(交流協会が主催する催事に協賛)
- (6) (公社)全国産業資源循環連合会との連携
 ・定時総会、理事会等への出席等
 ・北海道・東北地域協議会の事務局事務(※)及び会議への出席等
 ※ 令和2年6月30日まで
- (7) (公財)日本産業廃棄物処理振興センターとの連携
 ・会議等への協力・出席

《会議等の出席》

○（公社）全国産業資源循環連合会関係―①

会 議	開催時期	開催場所
第10回定時総会 （書面決議）	令和2年6月19日（金）	東京都「明治記念館」
	出席者：なし	
	<表彰関係> ・功勞者 古川力夫氏 (郡山方部) ・地方功勞者 渡辺啓治氏 (いわき方部) 山口弘之氏 (いわき方部) 佐藤茂氏 (郡山方部) ・地方優良事業所 トーホク装美(株) (いわき方部) (有)星建材運輸 (会津方部) 飯塚産業(株) (福島方部) (株)南双クリーン産業 (相双方部) 県中エコタウン事業協同組合 (郡山方部) ・優良従事者 稲葉英一氏 (日進工業(株)、いわき方部) 佐藤正之氏 ((株)二瓶商店、福島方部) 田部史朗氏 ((有)会津中央商事、会津方部) 鈴木正彦氏 ((株)モンマ、相双方部)	
第49回理事会 （書面決議）	令和2年6月18日（木）	東京都「全産連」
	出席者：なし	
	・令和2年度第10回定時総会の開催及び運営について他	
第19回産業廃棄物と環境を考える全国大会 （中止）	令和2年11月27日（金）	東京都
正会員会長・理事長会議 （中止）	令和3年2月19日（金）	徳島県（徳島市）
	出席者：なし	

○（公社）全国産業資源循環連合会関係―②

会 議	開催時期	開催場所
第1回事務局 責任者会議 （中止）	令和2年9月18日（金）	東京都
	出席者：なし	
第2回事務局 責任者会議 （Web会議）	令和3年2月5日（金）	福島県（福島市）
	出席者 専務理事兼事務局長	
	・令和3年度事業計画骨子について他	

○（公社）全国産業資源循環連合会関係―③

会 議	開催期日	開催場所
北海道・東北地域協議会第18回 会長会議 (中止)	令和2年4月15日(水)	山形県(山形市)
	出席者：なし	
第67回北海道・東北地域協議会 (書面決議)	令和2年6月8日(月)	岩手県(盛岡市)
	出席者：なし	
	①令和元年度事業報告及び決算報告並びに令和2年度事業計画(案)及び 予算(案)の承認について ②次期委員会委員等の推薦について	
第28回北海道・東北地域協議会 事務局担当者会議 (中止)	令和2年8月26日(水)	福島県(福島市)
	出席者：なし	
第68回北海道・東北地域協議会 (Web会議)	令和2年10月19日(月)	福島県(福島市)
	出席者：佐藤会長、星専務理事兼事務局長	
	① 全産連からの情報提供 ② コロナ禍の協議会開催のあり方について	

II その他の事業

1 産業廃棄物適正処理啓発講習会事業

(公財)日本産業廃棄物処理振興センター及び協力団体である(公社)全国産業資源循環連合会と連携し、講習会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、Webで行う「暫定講習会」として開催され、当該講習会に関する実地試験を23回実施し、延べ844名が受験した。

種 別	実施期日	場 所	備 考
産業廃棄物収集運搬業 許可講習会(新規)	令和2年7月8日(水)～9日(木)	コラッセ ふくしま	中止
特別管理産業廃棄物収 集運搬業許可講習会 (新規)	令和2年9月29日(火)～10月1日(木)		中止

種 別	実施期日	場 所	備 考
産業廃棄物処分業許可 暫定講習会（新規）	令和2年9月28日（月）	コラッセ ふくしま	15名
特別管理産業廃棄物 収集運搬業暫定許可講習会 （新規）			10名
特別管理産業廃棄物処分業 許可暫定講習会（新規）			4名
産業廃棄物収集運搬業許可 暫定講習会（新規）	令和2年9月29日（火）		43名
	令和2年9月30日（水）		41名
	令和3年1月27日（水）		60名
	令和3年1月28日（木）		28名
産業廃棄物処分業許可 暫定講習会（新規）	令和3年1月27日（水）		34名
	令和3年1月28日（木）		23名
産業廃棄物収集運搬業許可 暫定講習会（更新）	令和2年9月29日（火）		48名
	令和2年9月30日（水）	47名	
	令和2年10月1日（木）	50名	
	令和2年10月28日（水）	49名	
	令和2年10月29日（木）	24名	
	令和3年2月9日（火）	61名	
	令和3年2月10日（水）	30名	
特別管理産業廃棄物 管理責任者暫定講習会	令和2年9月29日（火）	45名	
	令和2年9月30日（水）	47名	
	令和2年10月28日（水）	38名	
	令和2年10月29日（木）	32名	
	令和3年2月9日（火）	37名	
	令和3年2月10日（水）	51名	
産業廃棄物処分業許可 暫定講習会（更新）	令和2年10月1日（木）	27名	

2 組織の強化と組織活動の推進事業

協会の運営、事業内容の充実を図るため、産業廃棄物処理業許可講習会や福島県、中核市の産業廃棄物担当窓口で加入申込の配布を行うなど、優良な処理業者の加入に努め、組織の強化を推進した。

(1) 組織の強化

会員の処理業者としての知識、技術などの資質の向上のほか、協会の運営、事業内容の充実を図るため、優良な処理業者の加入に努めた。

ア 年度別会員数（各年度3月31日現在）

年度	正会員	賛助会員	合計
28	283	16	299
29	279	16	295
30	281	17	298
元	279	17	296
2	279	18	297

<令和2年度における会員の移動等>

新規加入会員 正会員5社 賛助会員1社

退会会員 正会員4社 賛助会員1社

※正会員1社が賛助会員へ移動

イ 総会・理事会等の開催

○ 第8回通常総会

会 議	開催期日	開催場所
第8回通常総会	令和2年6月5日（金）	会津若松市「ワシントンホテル」
	出席者：正会員243名（うち委任状提出205名）	
	①審議事項等 ・令和元年度事業報告及びに令和元年度収支決算の承認 ・令和2年度事業計画及びに令和2年度の収支予算案 ・役員を選任について ※全議案とも原案通り承認 ②優良従事者表彰 ・会津方部地域協議会 大竹裕一氏 他6名が受賞	

○ 理事会（第38回～第42回）

回	開催期日	開催場所
第38回	令和2年5月18日（月）	福島市「ザ・セレクトン福島」
	通常総会提出議案について等 11議案他	
臨時	令和2年6月5日（金）	会津若松市「ワシントンホテル」
	会長、副会長、専務理事の選定について	
第39回	令和2年8月19日（水）	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	令和2年度福島県との行政懇談会における検討事項について等 2議案他	
第40回	令和2年10月23日（金）	福島市「ザ・セレクトン福島」
	会員加入の諾否について等 3議案他	
第41回	令和3年1月19日（火）	福島市「ザ・セレクトン福島」
	会員加入の諾否について等 4議案他	
第42回	令和3年3月17日（水）	福島市「ザ・セレクトン福島」
	(公社)全国産業資源循環連合会表彰の推薦について等 8議案他	

○ 会長・副会長等会議（第1回～第3回）

回	開催期日	開催場所
第1回 (中止)	令和2年5月18日(月)	福島市「ザ・セレクトン福島」
	通常総会提出議案について	
第2回 (臨時)	令和2年12月11日(金)	富岡町「富岡ホテル」他
	環境省設置仮設焼却施設の活用について(視察を含む)	
第3回	令和3年3月17日(水)	福島市「ザ・セレクトン福島」
	(公社)全国産業資源循環連合会表彰の推薦について他	

(2) 表彰事業

会員を対象に、産業廃棄物の適正処理又は事業活動を通じて、公衆衛生・環境保全の向上に寄与し、又は業界の発展に貢献のあった個人・事業所に対し協会会長名で表彰を行うとともに、(公社)全国産業資源循環連合会表彰へ推薦を行った。また、協会の業務運営に貢献のあった個人・事業所に対し協会会長名で感謝状を贈呈した。

ア (一社)福島県産業資源循環協会表彰

(ア) 功労者表彰

役員等で、永年にわたり功績のあった者を表彰対象としており、5名を表彰した。

(イ) 優良事業所表彰

創業10年以上で、永年にわたり功績のあった会員事業所を対象としており、5事業所を表彰した。

(ウ) 優良従事者表彰

会員事業所に従事し、永年にわたり功績のあった者を表彰対象としており、会津方部地域協議会の会員事業所に従事する7名を表彰した。

イ (公社)全国産業資源循環連合会表彰

業界の発展に資することを目的として産業廃棄物処理業務に顕著な功績があった者を表彰しており、功労者1名、地方功労者3名、地方優良事業所5社、優良従事者4名を推薦し、表彰を受けた。

ウ (一社)福島県産業資源循環協会感謝状贈呈

協会の業務運営に貢献のあった個人、事業所に対し感謝状を贈呈しており、3名、79事業所に感謝状を贈呈した。

(3) 会員研修会開催等事業

○適正処理等に関する研修会・講演会等

大規模災害時に発生する災害廃棄物の処理を適正かつ迅速に行うことを目的に福島県の協力を得て研修会を開催し、災害廃棄物処理の現状と課題に関する情報の提供を行った。

<研修会の開催>

開催日時 令和2年10月14日(水) 13時30分～15時50分

開催場所 「ビッグパレットふくしま」郡山市

出席者数 80名

講師 福島県生活環境部一般廃棄物課

主査 根本 純一 氏

演題 「令和元年東日本台風等に係る災害廃棄物処理の現状と課題について」

事例発表 「令和元年東日本台風等により発生した災害廃棄物への対応について」

①福島方部地域協議会会長 國分 一幸 氏

②相双方部地域協議会会長 佐藤 光正 氏

(4) 組織活動の推進

方部地域協議会を効率的に運営し、廃棄物の適正処理及び再生利用を推進するため、組織としての活動を推進した。

ア 方部地域協議会活動の推進

方部地域協議会は、協会の地域組織として、研修会、情報交換会、環境保全活動等を行い、地域内会員の親睦、連帯、協調を図っており、6方部地域協議会において、会員相互の連携を図るなど、地域の環境保全に寄与するための活動を行った。

- ・不法投棄廃棄物撤去事業への参加(各方部)
- ・クリーンふくしま運動推進事業の一斉清掃活動への参加(各方部)
- ・研修会等の開催(各方部)

イ 部会活動の推進

各部会・幹事会を適時開催し、意見の集約、情報の収集・伝達等を円滑に行うため、各部会の部会長及び幹事を選任した。なお、会議については、新型コロナウイルス感染症のため、開催を見合わせた。

ウ 青年部会活動の推進

青年部会員の融和、親睦を図り、研修等を通じて自己啓発に努めるとともに、企業幹部として経営の合理化、近代化を推進するため、全国産業資源循環連合会青年部協議会等と連携しながら処理業の次世代を担う活動を行った。

(ア) 青年部会第8回定時総会

会 議	開催期日	開催場所
第8回定時総会	令和2年6月15日(月)	郡山市「郡山商工会議所」
	出席者：正会員75名(うち委任状提出54名)	
	①審議事項等 ・令和元年度事業報告並びに令和元年度収支決算の承認について ・役員を選任について ※全議案とも原案通り承認 ②報告 ・令和2年度事業計画並びに令和2年度の収支予算に関する件	

(イ) 全国産業資源循環連合会青年部協議会等

名 称	開催期日
北海道・東北ブロック青年部協議会総会 (書面決議)	令和2年6月9日(火)
全国産業資源循環連合会青年部協議会通常総会 (書面決議)	令和2年6月18日(木)

エ 要望活動等の実施

健全な事業活動を推進するうえで必要とされる環境保全活動や産業廃棄物や災害廃棄物処理に係る制度改革などについて、広報活動を行うとともに関係機関に対して要望活動等を実施した。

(ア) 福島県への要望活動

- ・日 時 令和3年2月3日(水) 13時30分～14時
- ・場 所 福島県生活環境部長室
- ・要 望 先 生活環境部長へ要望書を提出
- ・出 席 者 会長他(2名)
- ・要 望 事 項 「環境省設置仮設焼却施設の活用について」など3項目

(イ) 福島県一般廃棄物課、産業廃棄物課との意見交換

- ・日 時 令和2年9月3日(木) 13時30分～15時
- ・場 所 福島県自治会館502号室
- ・出 席 者 会長、副会長他(7名)
- ・内 容 排出事業者への指導強化などについて、一般廃棄物課長、産業廃棄物課長、担当主幹他と意見交換を行った。

オ 放射性物質濃度測定・管理事業

原発事故に伴い放出された放射性物質に汚染された産業廃棄物の処理を行うため、各支部に放射能測定機器を配置し、取り扱う産業廃棄物の放射能濃度を自ら測定・管理するシステムを構築したところであり、令和2年度においても、産業廃棄物等の放射能濃度測定を実施した。

カ 低炭素運搬促進事業

地球温暖化対策は、産業廃棄物処理業の業界においても喫緊の課題として取り組むことが求められており、収集運搬業務における低炭素運転（エコドライブ）を浸透させるため、デジタルコグラフなど、燃費管理機器の整備に対して費用の一部を助成し、低炭素運搬を促進した。

○機器整備の申請件数

会員事業所14社 装着台数計92台

キ 人材育成支援事業

循環型社会の形成や低炭素社会の実現に寄与する人材の能力の向上及び担い手育成を図るため、(公社)全国産業資源循環連合会や(一財)日本環境衛生センター等が実施する講習会受講の費用の一部を助成し、人材育成を支援した。

○講習会受講の申請件数

会員事業所2社 受講者計19人

(5) 産業廃棄物処理業許可期限（更新）に係る通知の実施

産業廃棄物処理業の許可期限切れを防止するため、到来日を事前に通知するとともに、更新許可の案内を行った。

(6) 法令の改正等に係る周知・関係資料等の配布

廃棄物の処理に関する法令等が改正された場合、福島県及び(公社)全国産業資源循環連合会から通知された内容を会員に周知し、遵守の徹底を図った。

また、(公社)全国産業資源循環連合会が発行する機関誌等を配布した。

- ・「月刊いんだすと」の配布
- ・「産廃手帳」の配布
- ・廃棄物処理法の改正等の配布
- ・その他法令等の改正等の情報の伝達・資料の提供

3 令和元年東日本台風等による災害廃棄物処理等の協力・支援事業

令和元年10月の台風第19号による大雨、暴風等に伴い発生した災害廃棄物の処理対策については、平成19年3月に福島県と締結した「大規模災害時における災害廃棄物の処理等の協力に関する協定」に基づき支援要請のあった16市町村等に対し、国、県、市町村等関係機関と連携しながら、処理体制を整備し処理事業を支援した。